



第238号

令和4年9月10日号

社会福祉法人 一誠福祉会

〒441-8066 豊橋市王ヶ崎町字上原1番地145
TEL (0532) 48-5111・FAX (0532) 48-5112



流しそうめん会「さあ構えて、この激流を攻略」グループホームうらら

目 次

随筆 天 高 し.....2	施設だより.....11~18
社会福祉法人一誠福祉会理事長 滝川 一 亮	* 作 楽 荘 介護士 石川 涼子
由 縁 屋 号 の 由 来.....3	* デイサービス作楽荘 介護士 杉田亜莉沙
社会福祉法人一誠福祉会評議員 夏目 工	* 爆笑七夕劇 介護士 加藤直生江
就任御挨拶.....4	* 美光ハイム 事務員 加藤直生江
研鑽を積む 特別養護老人ホーム奇楽荘 荘長 相山由里子	* 夏ののり切る会
心機一転 クアハウス美光ハイムハウス長 鈴木由加里	* 週に一度のお楽しみ相談員主任 鈴木 孝政
記念事業 法人創立35周年記念事業を開催するにあたり	* GHくらら 介護士 牧野絵理奈
社会福祉法人一誠福祉会 総務部長 青山 勉	* ス 楽 荘 介護士 千駄 康記
子育てと仕事.....6	* ベルヴユーハイム 憩いのスペース介護士副主任 夏目 大輔
新米ワーカーママです 作楽荘 介護士 伊藤真由美	* う な ぎ 介護士 今泉 紫音
家族の支えがあつて BVH 介護士 外狩 みお	* DSC吉かわ 介護士 市川 知恵
リハビリ講座 フレイイル その③.....7	* 麗 楽 荘 介護士 牧野 靖子
老健ヘルプユーハイム 理学療法士 杉本 昌洋	* 麗 楽 荘 介護士 牧野 靖子
新入職員紹介.....8~9	* 麗 楽 荘 介護士 牧野 靖子
特技披露 私に絵を描くようになったのは10	* 麗 楽 荘 介護士 牧野 靖子
グループホームくらら 介護士 土田 真恵	* 麗 楽 荘 介護士 牧野 靖子

施設日誌【職員募集中】／編集後記 18~20
雲 母 祭 介護士副主任 湯浅 順一

随 筆

天 高 し

社会福祉法人一誠福祉会 理事長 滝川 一 亮

クリニックの軒下に毎年、燕がやってきます。ご存じの通り、害虫を食べて農作物を守ってくれたる益鳥というだけでなく、日本では古来より「燕が巣を作ると縁起が良い」と言われ、繁栄をもたらす、幸せを運ぶ鳥、また、「燕が田の神様を背負ってくる」という伝承から豊作のシンボルとして大切に守られてきました。当法人のいくつかの施設でも、軒下に燕の巣を見る事ができます。今年もいつも通りにやって来たのですが、いつものお椀型とは違う、徳利を縦

に割って半分にした不思議な形の巣を作り始めました。調べてみると、腰赤燕（コシアカツバメ）と言う燕の巣である事がわかりました。名前の通り、腰回りの羽が赤い燕で、巣の形から別名、徳利（トックリ）燕とも呼ばれています。巣から餌をねだって並んで顔をのぞかせるヒナ鳥の姿がユニモラスで思わずホッコリしてしまいます。クリニックの看護師も時々心配そうに巣の様子を見に行ったりしていました。そのうちに巣立ちの時を迎え、建物の裏や隣の小

学校の校庭で飛行練習をしている姿を見る様になりました。時々カラスが飛来するので、襲われないかとヒヤヒヤしながら見守っています。昔は小学校の上空をトンビが鳴きながら旋回していましたが、全く見かけなくなりました。トンビがいなくて幸いでした。

観測史上「初」尽くしだった猛暑もようやく和らぎ、空が一段と高く、深くなってきました。9月9日は日本の五節句の一つである「重陽（ちようよう）の節句」です。菊の花を飾ったり、菊の花びらを浮かべた菊酒を楽しんだりして長寿や無病息災を願う行事です。菊酒の一番シンプルな作

り方は、食用菊の花びらを良く洗い、数枚ちぎって日本酒に浮かべるだけです。普通の酒と味はほとんど変わらないはずなのですが、お酒に浮かぶ菊の花びらを眺めながらだとより上品で濃厚さが増した気がするの不思議です。

利用者様とご家族様の益々の長寿と健康を心よりお祈り申し上げます。そして、燕達の旅路にも思いを馳せたいと思います。



菊酒

由 縁

屋 号 の 由 来

社会福祉法人一誠福祉会 評議員 夏 目 工

私どもの会社名は、株式会社金山（かねやま）と呼びます。新城市・設楽町・東栄町・豊根村地区を主に資源回収業（鉄類・紙類・布類・非鉄金属（アルミ類・ステン類・銅類））をしています。

会社設立は、昭和21年12月に金山合名会社の金属部・鉄工部として設立しました。当時金属部を父が、鉄工部を父の兄が経営しておりました。

鉄工部の前身は、私の祖父が農機具（鎌・鍬等）などの製造・修理・販売等を目的として経営していました。金属部は、父

が鉄工部とは別に鉄屑など回収するために始めました。

その時の会社名をどのようにするのか考えた時に当時農機具製造は一般的に「鍛冶屋さん」と呼ばれていました。

「鍛冶屋」の神様は、神奈川県川崎市にある金山神社（かなやまじんじやと呼びます）です。そこで会社名（屋号）を金山合名会社としましたが、呼び名は「かなやま」ではなく「かねやま」としたようです。

祖父は先見性のある人だったようで私の名前も

当時では珍しい名前で工（たくみ）と命名したようです。

会社設立の昭和21年ごろは株式会社・有限会社より、合名会社・合資会社が多かったと聞きました。合名会社は当時商売して行く上で取引会社などに信用があるとの事でしたが、現在では私の会社も時代の流れに沿い、平成26年に株式会社に変更しました。

そして、鉄工部は私の従兄が経営しており、昭和50年代は学校や公園等の遊具を主に製造していましたが、従兄が病になりました。鉄工部を閉鎖しました。そこで、金属部・鉄工部を整理し、金属部を主としました。前述したよう

に企業・官公庁・学校・一般家庭から排出される様々な品目を、鉄類・紙類・衣類・非鉄金属にそれぞれさらに細かく選別、それらを各問屋・製鉄所・製紙工場などに納品しますと、再度製品として生まれ変わります。

今、環境問題は世界的にも問題になっています。再生資源になる品物も選別されずに捨てられたりしていますので国・県・市もリサイクルには大変苦慮しています。

企業や各家庭でそれぞれに選別を行い、少しでもゴミを減らす事を考えていただければと思います。



就任御挨拶

研鑽を積む

特別養護老人ホーム奇楽荘

荘長 相山 由里子



この度、特別養護老人ホーム麗楽荘副荘長の職務に加え、6月1日付けで特別養護老人ホーム奇楽荘荘長を拝命しました。

私の一誠福祉社会での歩みは、平成10年が終わる頃、豊橋市にあるデイサービスセンター作楽荘の介護職としての第一歩が始まりでした。介護保険制度前のデイサービスの業務では、午後から訪問入浴業務を行うため、「24時間テレビ」の訪問入浴車に乗って、各家庭

を回りました。平成11年4月に新城市の麗楽荘開設と共にデイサービスセンター麗楽荘の介護士を経て、在宅介護支援センターの相談員、居宅介護支援センター、ケアハウス和光ハイムの相談員、そして特養麗楽荘の副荘長の業務をさせていただき、その間各分野での資格を取得し、現場中心で頑張ってきました。

現場のことは経歴のとおりに少し自信があるつもりですが、とかく運営となると経験・知識が乏しく、不安が尽きません。それを払拭するには今後知識と経験を重ね専門性を磨くしかありません。常に向上心を持ち、力戦奮闘の精神で職員と共に法人の発展に努めていく所存です。

心機一転

ケアハウス美光ハイム

ハウス長 鈴木 由加里



令和4年6月1日、ケアハウス美光ハイムハウス長を拝命致しました。

平成10年、老健ベルヴューハイム開設時に入職し、デイケア・入所の介護職から相談員と経験を積ませて頂き、特養作楽荘では施設ケアマネとして9年ほど従事。そして、今年の4月に美光ハイムへ異動となり、主任として一からと思った矢先に、この話を頂いたので大変驚きました。管理者としての重責に対し自分に務まるだろうかとの思いが頭を駆け巡り、心臓の鼓

動が聞こえるようでした。年数こそ長いものの、これまでと立場が全く違う事の不安に対し、前任の後藤本部長と藤原荘長の温かく心強い言葉に背中を押され、若輩ながら法人のお役に立てるのならばと決意致しました。知らないことや初めてのことに目を回す中、新型コロナウイルス感染症感染防止対策も加わり、毎日が怒涛の中で過ぎておりますが、入居者の皆様が安心して穏やかに暮らしていける環境を作るため美光ハイム職員と共に歩んでいく所存です。そして、今一層地域の皆様に愛される法人となるよう努め、管理職への女性登用推進の意味を理解し後進の見本になれるよう精進して参ります。

記念事業

法人創立35周年記念事業を開催するにあたり

社会福祉法人一誠福祉会 総務部長 青 山 勉

昭和62年7月に社会福祉法人として一誠福祉会は認可され、当法人の歴史はそこから始まりました。

昭和63年の4月に法人第1号施設「特別養護老人ホーム作楽荘」が豊橋市の王ヶ崎町で開設となり、その後、「ノーマライゼーション」を旗印に、地域に根ざした事業を展開し、今では豊橋市に5拠点、新城市に3拠点、24の事業を行うまでになりました。

時代は「昭和」「平成」「令和」と年号は変わり、高齢者福祉も昭和の終わりから「ゴールドプラン」

なるものが打ち出され、施設・事業所の整備が急速に進められました。

国・県・市からその補助金が充てがわれ、さらに利用者の「応能負担」で財政は逼迫し、その対策として拠出元を保険から賄うために平成12年に「介護保険制度」が創設されました。保険料を高齢者から徴収、その対価として自己選択の良質なサービスを受けることができるとの謳い文句で始まりましたが、年々、保険運用は厳しく、保険料も上がる一方、それなりのサービスを受給できているのか疑問です。

高齢者を取り巻く環境も大きく変わり、法人の開設当時の高齢化率（総人口に占める65歳以上の高齢者人口の割合）約12%でしたが、令和2年には約29%と4分の1が高齢者です。平均寿命も2050年には、女性は90歳を超えると予測されています。

変革時代を経て、常に安定した経営を継続できたのも、役員・後援会・ボランティア・地域の皆様などのご支援があればこそと、改めて感謝申し上げます。そして忘れてはいけないうのは、日夜、入所者・利用者様に対して献身的なサービスを提供してきた職員です。3K（「Kitsui」「Kitanai」「Kiken」）の職場と呼ばれ

た時代もあり、今ではコロナとの格闘です。色々なストレスの中、頑張っている姿は尊敬に値します。

法人周年記念行事として、今まで3年、5年、7年、10年、そして5年ごと実施してきました。今までは、外部の方に重きを置き行ってきましたが、今回はずっと頑張っている職員にスポットを当て、「職員への感謝」をテーマに計画をしています。

令和5年3月15日（水）に開催を予定しており、現在本部主導で準備をしています。コロナウィルス感染拡大がどこまで収束しているか心配はつきませんが、職員間の絆をさらに深める記念行事となれば幸いです。

子育てと仕事

新米

ワークママです

作楽荘

介護士 伊藤 真由美

四月に育児休暇を終え復職しました。一歳児を育てる新米ママです。子供は現在、歩くのが楽しい盛りのやんちゃな男の子で、まだまだ甘えん坊です。成長を日々感じつつ、忙しい毎日です。

職場復帰する時には、一年間ですっかりなまってきた身体で仕事についていけるのか心配でしたが、他職員の方々のサポートを受け、何とか乗り切っています。また、先輩ママたちに、育児の相談にのってもらいながら、育児と仕事が両立で

きるよう頑張っています。

入所者様の中には、私が妊娠していたことを覚えて下さった方もいて、復帰初日には「久しぶりだね」と温かく迎えて下さいました。子供の写真を見せると、笑顔で喜んでいただけたのでとても嬉しかったです。

まだまだ、完全復帰とはいきませんが、周りの方に力を借りながら元気に、笑顔で頑張っています。



お出かけでリフレッシュ

家族の

支えがあつて

BVH介護士 外狩 みお

私には子供が二人います。二歳になる男の子と十ヶ月になる女の子です。今年四月に育児休暇を終え仕事に復帰しました。私は車の免許がない為、バスでの出勤により朝も早く家を出なければなりません。そのかわり子供の世話や家事全般は「ばあば」がやってくれるので安心して仕事に行く事が出来ます。

仕事に行く事に家族はとても協力的で、「じいじ」は子供達が風邪をひいたりした時に病院の送り迎えをしてくれたり、夫が夜勤の時はお風呂に入れてくれます。

義兄は仕事が休みの時は色んな所に連れていってくれますし、玩具をいっぱい買ってくれます。義兄の部屋には玩具がいっぱいあって、一緒に遊んでくれている時のダンス姿を見て家族は大爆笑です。



楽しみながら両立

こんな楽しい家族と素敵な職場の皆さんに恵まれて毎日頑張る事ができます。

これから、色々な知識や経験を積み「じいじ」「ばあば」が年を取った時は私が介護をしてあげたいと思います。

フ レ イ ル その③

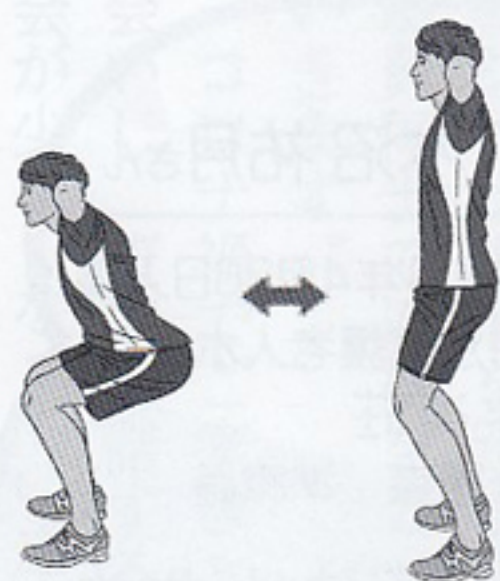
老健ベルビューハイッ 理学療法士 杉 本 昌 洋

指輪つかテストの結果はいかがでしたか。隙間があってもなくても、フレイルにつながりやすいサルコペニアにならないために筋力トレーニングを始めましょう。

大腿四頭筋という膝を伸ばす筋肉が太ももの前面にあります。この筋肉の速筋と遅筋の比率は40歳代で6対4なのですが70歳代では3対7となり速筋の割合が極めて少なくなります。また加齢により筋肉全体の量も減少してしまいます。そのため50歳を過ぎたら速筋を鍛えることが推奨されています。しかしトレーニング

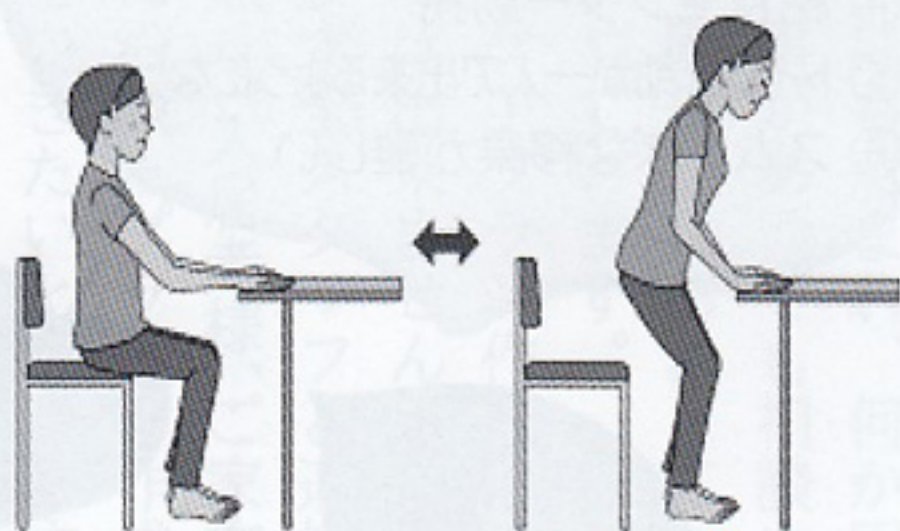
ングマシンや重りなどで速筋を鍛える運動は血管、筋肉そして関節などを傷つけるリスクを伴います。特に高齢者は若い人に比べより慎重に行わなければなりません。そこで、私がお勧めする方法は自分の体を重りとして利用するものです。代表的なものがゆっくりと膝の曲げ伸ばしをするスロースクワットです。機械や重りで行うより軽い負荷で安全性も高く、効果が期待できます。開始姿勢は両足を肩幅程度開き、つま先は正面に向けます。膝は少し曲げておきます。そして膝をつま先の方へ、3秒

から5秒位かけてゆっくりと曲げます。その時、膝がつま先より前に出ないようにします。十分に腰を落としたら、開始姿勢までゆっくりと膝を伸ばします。膝を伸ばしきつてしまうと筋肉がゆるんでしまうので、その前に曲げる動作に移ります。一連の動作は止めないことが重要で、終始筋肉に力が入っている状態で行います。このやり方を筋発揮張力維持法といいます。少ない回数でも十分に速筋を鍛えることができます。



鏡を見ながらやりましょう

転倒のリスクがある高齢者でもテーブルと椅子を配置すれば安全性が高まります。しかし座り損ねて尻もちをつかないように注意が必要です。高齢者は終始動作を止めずに行うことは難しいのですが、ゆっくりとやれば効果は期待できると思います。ちなみに、我が母は私の監視の下、ほぼ毎日やっていますが、なかなか難しいようです。



後方への転倒には注意が必要

新入職員紹介



鈴木泰孝さん

令和4年4月1日入職
特別養護老人ホーム
作楽荘
介護職 正職員

- ① サッカー観戦 ジュビロ磐田イチオシ
- ② 自転車で美味しいお店をまわる
- ③ ラーメン
- ④ 介護職
- ⑤ 入所者様に名前を覚えてもらった
- ⑥ 声掛けを重視している

令和4年1月～6月の入職者に、以下
①～⑥について質問しましたのでご紹介
いたします。

今後ともよろしくお願いいたします。

- ① 趣味・特技
- ② 今はまっていること
- ③ 好きな食べ物
- ④ 前職の仕事
- ⑤ 最近うれしかったこと
- ⑥ 今の仕事で難しいこと、頑張っていること



河合理恵さん

令和4年1月1日入職
特別養護老人ホーム
ス楽荘
介護士 正職員

- ① バイクツーリング(今は行けない)
- ② レザークラフト
- ③ お菓子全般
- ④ 介護職
- ⑤ タブレットの操作が早くなった
- ⑥ 必死に仕事を覚えてます



八木沼 祐月さん

令和4年4月26日入職
特別養護老人ホーム
作楽荘
介護職 準職員

- ① 裁縫、楽器演奏(クラリネット、サクソ)
- ② 子供服を縫ったり、人形を編んだり
- ③ からあげ(自分で作ったもの)
- ④ 給食センター勤務
- ⑤ トイレ介助が一人で出来るようになった
- ⑥ スムーズな移乗が難しい



榎本愛子さん

令和4年4月1日入職
老人保健施設
ベルビューハイツ
介護士 正職員

- ① 音楽鑑賞 嵐が大好き
- ② ジャにのちゃんねるをみること
- ③ わらびもち
- ④ 高校生でした
- ⑤・⑥ まだまだ迷惑をかけている。
仕事をもっと覚えるようにしたい



村上雄介さん

令和4年2月1日入職
特別養護老人ホーム
斯楽荘
介護職 正職員

- ① 家庭菜園
- ② 今は夏野菜を作っている
- ③ 魚料理 特に煮魚
- ④ 介護職
- ⑤ 職場の人から能力を認めてもらっている
- ⑥ 今まで老健に勤めていた。
特養で何ができるか試行錯誤



林 徹郎さん

令和4年3月1日入職
ケアハウス
和光ハイム
事務員 正職員

- ① 鉄道旅行です。今はなかなか無理ですが…
- ② 休みの日等、旅に関する動画を鑑賞
- ③ 魚介類 特にいか・かに
- ④ 高齢者福祉施設
- ⑤ 入居者の皆様が気軽に声をかけてくれるようになった
- ⑥ 入居者の皆様が楽しく有意義な生活が
過ごせるように努力しています



安藤憲児さん

令和4年1月1日入職
老人保健施設
ベルビューハイツ
介助員 準職員

- ① 社交ダンス コロナで数年行っていない
- ② 健康に気をつける
- ③ うどん
- ④ 警備員
- ⑤ 汗かいて頑張っているねと、職員や
ご利用者に言われたとき
- ⑥ 人との会話を大切にする

特技披露

私が絵を描くようになったのは

グループホームくらら 介護士 土田 真恵



私が絵に興味を持つようになったのは、おばあちゃんの家に行った時に描き方を教えてもらったのがきっかけです。この当時おばあちゃんは85歳。高齢ながらもペンをにぎり、上手に描きます。私が女の子を描こうとしていっていると、その女の子の絵を見てお手本となる絵を描いてくれました。「こんな感じで描くといよ」と優しく教えてくれました。それから自分なりに人の絵を何度も描くようになりました。

はじめは女の子と言ってもキャラクターみたい

な子供っぽい絵で、とても上手とは言えない出来でした。しかし、絵を描くことが楽しく、時間を忘れて大好きな絵を描いていました。小学生の頃、放課は友達といろんな絵を描いて遊んでいました。とくに写し絵にはまり、塗り絵を買ってきて女の子の顔を模写し、服は違う塗り絵から着ているものを描き写して、自分の好きなファッションにして楽しんでいました。とにかくひたすら描いていた記憶があります。

中学生になってからは、家にある漫画を見て

紙に写し描いていました。漫画そっくりに描き写せた時がとても嬉しくて、暇さえあれば何度も何度も描いていました。

それから時が過ぎ、社会人として一誠福祉社会に勤めることとなりました。仕事の合間、久しぶりに鉛筆をにぎり、一人の利用者様の絵を描いてみました。モデルさんを前にしばし緊張。出来上がった絵は思ったとおりの出来ではありませんでした。特徴はとらえていたため、皆さんには誰を描いたのかわかったようです。とりあえず合格点かなと思います。

今回も簡単ではありませんが、利用者様の絵を描

かせていただきました。似てますか？今後も時間があれば絵を描き続け、仕事の中でも生かせたらと思っています。



皆さん、似ていますよね!!

施設だより

作楽荘

○納涼祭

介護士 石川 涼子

八月五日、毎年恒例の納涼祭を開催しました。今年は狛犬を製作。昨年作った立派な鳥居と一緒に飾りました。「かわいいね」と大好評でした。



かわいい狛犬を通り

会場では、団子やかき氷を食べながら打ち上げ花火の映像を観賞。お菓



よく狙って～発射

子すくいや輪投げなどのゲームコーナーなども充実。中でも、今年が目玉は初出店の射的コーナーです。身を乗り出すようにしての的を狙い、沢山の景品をゲットした方は誇らしげに、残念ながら一つも当てられず残念賞だった方は「次こそは」と悔しがられており、夫々に楽しまれていました。これから、思い出に残る楽しい行事を企画していきたいと思っています。

デイサービス作楽荘

○爆笑七夕劇

介護士 杉田 亜莉沙

コロナ禍、数々の行事が中止になる中、少しでも楽しんでデイサービスを利用していただけるよう、七月七日に七夕演劇を行いました。

二箇月前から台本を考え、衣装は様々な市指定のゴミ袋で作りました。おかげで衣装は、ダイエツトスーツと化し、汗が滝のように流れました。

この劇の最大の見せ場は神様のアドリブです。吉本新喜劇のように、杖をもって暴れ、台本になりセリフを言いくるといふ地獄のアドリブです。演劇に不慣れな彦星と織姫としては、さらに冷汗

をかくことになりましたが、利用者様の笑い声や声援・拍手に後押しされ、最後まで演じきることができました。

劇の終了後、先程まで暴れまくっていた神様が篠笛、ナレーション役の職員が琴で「七夕」「朧月夜」「茶摘み」の懐かしい唱歌を演奏。利用者様には、嵐のような演劇鑑賞から一転、心落ち着く時間を楽しんで頂きました。



作楽新喜劇のメンバー

美光ハイム

○夏をのり切る会

事務員 加藤 直生江

感染拡大が続く中「花火鑑賞会」の代替「夏をのり切る会」の開催時期がやってきました。

定例会で「鰻が食べたーい！」と声が上がリ、今回もスタミナ満点の鰻を提供することになりました。前回と違い、うな丼からうな重にグレードアップし、食べられない方にはそれと同等額のお弁当を用意しました。

提供日の夕食時、約一尾の鰻に、「わー御馳走」「おいしそう、国産だった」と歓喜の声が上がりました。代品のヒレカツ弁当や天麩羅弁当の方も「多くて食べきれない」



食欲をそそる匂い

と満足そうでした。それを見ていたうな重を選択した方達からは、品数やお弁当の大きさが違っていたので、「えっ」と、思わず声が漏れ、まだまだ食欲旺盛の皆さんです。ヒートアイランド現象による気温上昇により、真夏日や猛暑日が二十年前と比べて約二倍の今夏。ビタミン・ミネラル豊富な鰻を食して、夏バテで食欲減退にならず、夏をのり切れる事を願います。

倶楽荘

○週に一度のお楽しみ

相談員主任 鈴木 孝政

倶楽荘には毎週水曜日の午後一時に移動スーパが来てくれています。お刺身・惣菜・菓子等、色々な食品を購入することができ、入所者の皆様はイベント・行事ごとのように毎週楽しみに待っています。

「今日はおいしい刺身を買って晩酌だ」と週に一度のご馳走を楽しみにされている方、また、かご一杯にお菓子を詰め込んで、「こんなに食べられませんよ」と注意されている方等、皆さんそれぞれ買物を楽しまれています。

買物の時には職員が付



これが美味しそうですよ

き添い、「そういや、ふりかけはあったかね?」「これはおいしそうだね!」等、自然と職員とのコミュニケーションが図られ、入所者様との良好な関係を構築することができます。

現状では外出が自由にできなかったりと行動範囲が制限され、辛い時期が続いていますが、その中でも笑顔が多くみられるよう皆さんと一緒に頑張っていきたいです。

GHくらら

○地域活動に参加して

介護士 牧野 絵理奈

町内の530運動に参加しました。チームごとに範囲を分担し、道路脇のごみを拾いました。

普段出退勤や散歩などで何気なく通っている道路ですが、いざごみを探すとびっくりするような大きなごみやたばこの吸殻など、多くのごみが捨てられていました。

途中からは宝探しのように夢中でごみを探しては拾いと繰り返し、次第にきれいになっていきました。自分の住んでいる町がきれいなことは誇らしいことですし、自分自身もとってもすっきりした気持ちになることがで

きました。

また、今回の530運動を通して私は初めて地域の方達と交流の機会を持つことができました。施設の情報をお伝えしたり、町内のお話を聞かせていただくなど、色々なお話をしながら楽しく地域活動に参加することができました。

今後も地域の行事があるときには積極的に、そして楽しく参加していきたいです。



行動することが大切

ス楽荘

○施設ケアマネとして

介護士 千駄 康記

六月より介護士兼施設ケアマネとなりました。特養のケアマネは初めてです。

施設ケアマネは施設で働くスタッフと連携しながら、ケアマネジメントを行う必要があります。仕事内容は入居者様一人ひとりに合わせたケアプランを作成することです。ご入居者様やそのご家族の意向を取り入れながら、健康状態や日常生活で必要なサポートを踏まえて職員同士で連携をとっていきます。

コロナ禍でご家族とお会いし、直接お話しする機会が少なくなっています。

面会制限もあり入居者様もご家族と直接会う機会は殆どありません。ご家族と会えないという事は自分自身に置き換えれば理解出来る事です。共に安心するにはどうしていけば良いのか、今の入居者様の様子をご家族様にどのように発信出来るか、課題を持って取り組んでいます。

ス楽荘に異動し、四年経ちました。幸い人間関係にも恵まれ、何か困った事があっても相談出来る職員がいる為とても助かっています。

ケアプラン作成は一人では出来ません。抱え込まず全スタッフと連携を取り、入居者様、ご家族様に沿ったプランを作成していきたいと思っています。

ベルビューハイツ

○憩いのスペース

介護士副主任 夏目 大輔

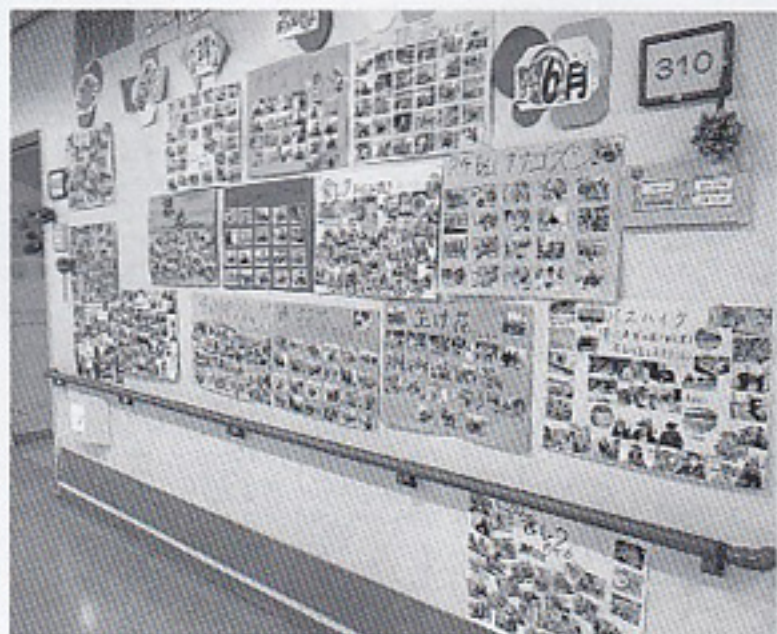
皆さんの施設では壁面の空きスペースをどのように活用されていますか？当施設では毎月一回ある誕生日会と、月一で行われる食レク（食事を作ったり食べたりするレクリエーションの事）の様子を写真に撮って、一年間分を掲載しています。

食レクは毎月担当職員が入所者様に、今月は何が食べたいかの希望を聞き、その季節にあった物を提供しています。

春はいちご狩りを施設で行い、夏はかき氷、寒くなったら鍋パーティー等、各職員がいろいろと入所者の皆様が少しでも楽しめるようにと、様々な

なアイデアを出し合っています。

コロナ禍で通年行事が難しい中、入所者様は食レクをとっても楽しみにしています。そして壁に貼ってある食レクの写真を見て、「来月はどんなごちそうにしてくれるの」と心待ちにされている方、毎日笑顔で眺められている方など大勢見えます。何もない壁紙に思い出の写真を飾るだけで普通の廊下が皆さんの憩いのスペースになっています。



車椅子でも見やすいよ！

○うなぎ

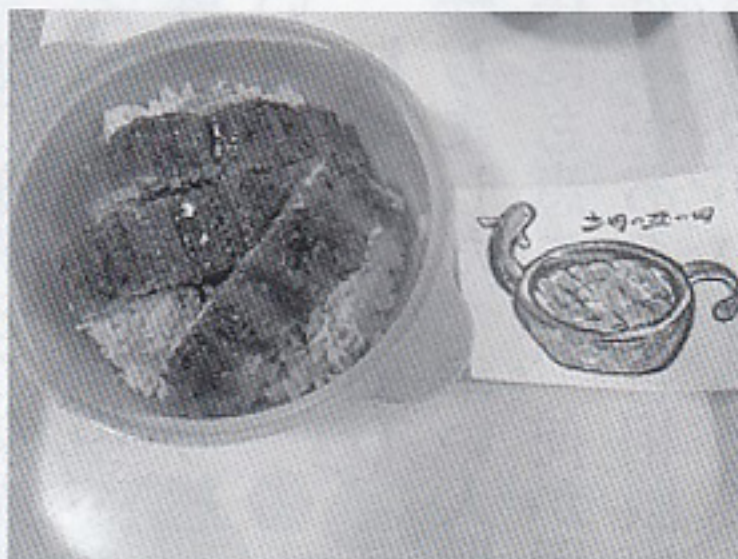
介護士 今泉 紫音

土用の丑の日（今年は七月二十三日）、入所者様が待ちに待ったうなぎが昼食にお目見えです。

「ひつまぶし」は愛知県名古屋市の発祥の地とされているそうです。名前の語源は木のお櫃（ひつ）に入れられていることと、うなぎの蒲焼をごはんにまぶして（混ぜ）食べることからきています。「ひつまぶし」由来には諸説あるそうです。

また、うなぎは「精」の出る食材とも知られていました。うなぎが日本古来のスタミナ食材であり、うなぎは夏の土用に欠かせない食材となった

と言われています。雑話はこちらまでで、うなぎのお膳が運ばれてきた時の入所者様の満面の笑みと、いつもと違う食べっぷりに職員も圧倒されました。



暑い夏もこれで大丈夫

これで、今年の夏も皆さん元気に乗り切れると思います。うなぎに限らず、やはり食事は元気の源だと思えますので、今後もイベント食を施設で色々と提供出来たら良いなと思いました。

DSG吉かわ

○吉かわの夏

介護士 市川 知恵

今年も六日連続のハー
ド日程で開催する『夏祭
り』の時期がやってまい
りました。担当職員がレ
ク企画やおやつを決める
ことになっており、私も
その一員となつてしま
いました。例年好評の「炭
火焼きみたらし団子」、
「かき氷」は二日間ずつ
提供することで労せず決
定。残りは夏らしく冷た
いおやつということで、
ちよつとリッチなゼリー
とプリンに。果たして、
団子もかき氷も「お代わ
り！」の声が多数聞けて
嬉しく思いました。
レクリエーションは日
替わりで『金魚すくい』

(本物の金魚ではありま
せん)のほか全六種類。
特に今年初お目見えの
『紐引き』は、紐の先
にお菓子か「お題」の札が
ついており、「お題」が当
選された方には皆の前で
実行していただくという
ものでした。
という夢を見たのです
が、直前に新型コロナウ
イルス感染拡大が確認さ
れ、事業の正常な運営を
妨げる状況になつてしま
ったことから、今年の夏
は残念ながら「祭り」な
らぬ「コロナ」一色。担
当者としては虚しく感じ
ておりますが、一層の感
染対策を講じ、DSG吉
かわをご利用いただける
皆様には、秋も冬も楽し
く過ごしていただきたい
と切望しております。

麗楽荘

○みんなでおやつ作り

介護士 牧野 靖子

処暑の季節といいた
いところですが、まだ
暑さは続いています。
そんな残暑であっても
特養麗楽荘に入所して
いる皆さんは毎日元氣に
過ごされています。元
理由はいろいろありま
す。その中の一つに美
しいものを食べる事
があります。毎日の食
事はもちろんの事、食
事以外のおやつも楽
しみされています。い
る方が沢山いらつし
やいます。そこで私
たちは、月に一度『
みんなでおやつ作り』
を計画し、季節感の
あるおやつを入所者
の皆様と一緒に作っ
ています。

おやつ作りが始ま
ると、不慣れな職員が
オロオロしているば
い、女性の入所者様
は昔取った杵柄とい
いますか、さすが元
主婦、率先して「そ
れじゃあまだまだ」「
もつとこうしなきや」
等、身を乗り出しな
がら口を挟み、おやつ
作りをしきります。そ
して完成したおやつを
「上手に出来たね」「
美味しい、美味しい」
と言いつつ召し上がっ
ています。これが元氣
の源？さて、今度は
何にしようかな。



頼りにしています

麗楽荘住宅介護支援

○グリーンカーテン

ケアマネ 牧野 礼子

六月初旬ごろ、市役所
に行くとき玄関前でゴーヤ
の苗の配布を行っていま
した。これ幸いとの事で
中庭にプランターを設置
し十株ほど植えました。



上手に育ちました

発芽し少しずつ成長し
てきたのでネットを張り
毎日の水遣りが続けてい
くと、日に日に苗は伸び
てネットが必要な状態ま

で成長しました。

七月の中旬にやっと実
がなっているのを発見し
その後初収穫。毎日なり
すぎて困ることもなく毎
週数本収穫する日々とな
っています。

収穫したゴーヤを、特
養のおやつ作りで使用し
て頂きました。ゴーヤの
特徴の苦味は「モモルデ
シン」と呼ばれ、夏バテ
防止・美白ケアにも効果
的です。夏野菜のピザの
具として皆様に美味しく
頂いてもらいました。



美味しく焼けました

和光ハイム

○リンパとツボ②

相談員 川上 裕之

前号に続き、リンパと
ツボについて記述します。
今回はマッサージのや
り方を皆さんに伝授した
と思います。その前に
効果を高める三つのポイ
ントを頭に入れて下さい。
一つ目にリラックスし
た状態で行うこと。それ
だけで血管やリンパ管が
緩み、流れも良くなりま
す。

二つ目にバスタイムを
利用しましょう。お風呂
に入ると、体が温まり筋
肉がほぐれます。

三つ目はマッサージ前
後に白湯を飲み、水分補
給を心掛けましょう。体
内の毒素や老廃物が排出

されやすくなります。首
のこりは眼精疲労や片頭
痛、肩こりなど様々な不
調につながります。

左の図のように、四本
指で耳の下から鎖骨、耳
の下から肩先に向かって、
左右交互にさすります。
また、手のひら全体を使
い、首の前面を顎から鎖
骨に向かってなで下ろし
ます。首を伸ばすように、
両手で交互にさすりま
す。

試してみてください。



首をさすります

GHうらら

○笑顔がたくさん

介護士 伊藤 絢美

例年と比べ非常に暑い日が続き、そのため外出する機会も少なくなり、入居者の皆様は施設で少々窮屈な日々を送られているのかなあと、常に頭をよぎっていました。そんな中でも出来ることはと思い、先号で紹介したイベントランチの他にも、七夕会や流しそうめん・スイカ割り・入居者さんの誕生日会等を行いました。流しそうめんでは、実際に竹を組んで入居者さんに中庭へ出て頂き、流れてきたそうめんを食べていただきました。デザートのスイカもペロリと完食！



頑張って夏を乗り切るぞ

いつもと違う雰囲気の中での食事は自然と笑顔も食欲も増えます。またなかなか一階と二階の入居者同士の交流も少ない昨今、「久しぶりじゃん！元気だったかん？」等と会話もはずみ、とても楽しいひと時を過ごすことができました。

まだまだ暑さは残っていますが、入居者の皆様の笑顔と楽しみが増えるよう職員一丸となって取り組みたいと思います。

奇楽荘

○短冊に願いを込めて

介護士 横井 佑二

七月七日、外は生憎の雷雨で天の川は見られませんでした。今年も奇楽荘では七夕祭りを開催しました。

日本でもお馴染みの七夕は日本の四季を彩る五節句の一つです。その他の節句は、一月七日の人日・三月三日の上巳・五月五日の端午・九月九日の重陽になります。

七夕は中国の七月七日におりひめ星にあやかっで、機織りや裁縫が上達するようにお祈りをした乞巧奠(きこうでん)と、日本の秋の豊作を願い神様に着物を織る棚機津女

(たなばたつめ)信仰が合わさってきた行事です。さて、奇楽荘では入居者の皆様に短冊でお願い事を書いていただきました。「美味しいものがたくさん食べられますように」「元気でいられますように」「お家へ帰りたい」「家族に会いたい」等々。微笑ましいものから、少し考えてしまうお願いもありましたが、願い事が叶うように祈りたいですね。そして来年も一緒に七夕祭で願い事を書きましょう。



何を願ったか秘密

GHきらら

○雲 母 祭

介護士副主任 湯浅 順一

当事業所での大きなイベントの一つである雲母祭（きららさい）に初めて参加しました。例年では地域のお祭りに合わせ、屋外でバーベキューをしながら、近隣で上がる花火を入居者様・ご家族様と一緒に楽しむイベントであります。しかしコロナ感染拡大により、地域の祭りの花火も昨年に引き続き中止となりました。そこで私達は感染予防の中で出来る事として、日陰になるテラスを利用してお昼にバーベキュー、さらに夕方には盆踊り大会を七月二十九日に企画し、実施しました。



コロナを吹き飛ばせ！

ただ単に踊るのでは面白くないとの意見もあり、「浴衣を着て頂いてはどうか」「浴衣は足に絡まって危ないのではないかと職員で検討した結果、手作りの浴衣風の法被を着て踊って頂く事となりました。

職員も入居者様と一緒に法被を着て踊ると、観覧されている方も笑顔を見せてくださいました。鮮やかな法被が皆様の思い出に残るといいです。

本部 日誌

令和4年7月

13日 本部会議(於 新楽荘)

令和4年8月

17日 本部会議(リモート会議)

作楽荘 日誌

令和4年7月

5日 衆議院選挙不在者投票

6日 中野地区民生委員定例会 包括(於 中野地区市民館)

7日 七夕会

8日 福岡地区民生委員定例会 包括(於 福岡地区市民館)

10日 寿司祭り

12日 給食会議

14日 広域的ケア会議 包括(有馬主任 於 大清水センター)

15日 寿司祭り

19日 職種別会議(主任 ケアマネ) (渡邊副主任 於 大清水センター)

20日 宝陵高等学校介護実習(8月3日)

23日 土用の丑

25日 宝陵高等学校介護実習(29日)

26日 職種別会議(社会福祉士) (有馬主任、大塚副主任 於 市役所)

27日 誕生日会食

29日 連絡会議

令和4年8月

3日 盆供養(西禅院 井上賢照住職)

中野地区民生委員定例会 包括(於 中野地区市民館)

5日 納涼祭

中野地区民生委員定例会 包括(於 中野地区市民館)

8日 包括業務打合せ(リモート会議)

10日 包括現任者向け研修

13日 迎え火

15日 送り火

16日 寿司祭り

広域的ケア会議 包括(於 大清水センター)

17日 職種別会議(保健師) (鈴木 於 大清水センター)

18日 職種別会議(主任 ケアマネ) (渡邊副主任 於 大清水センター)

22日 包括現任者向け研修(リモート研修)

23日 職種別会議(社会福祉士) (有馬主任、大塚副主任 於 市役所)

25日 連絡会議

29日 誕生日会食

出前講座 なかよし会 包括(於 中野地区市民館)

25日 連絡会議

29日 誕生日会食

美光ハイム 日誌

令和4年7月

3日 カラオケクラブ(10・12・17・24・26・31日)

5日 音楽鑑賞会

7日 七夕会

茶道クラブ

9日 夏ののり切る会

13日 書道クラブ

19日 健康体操クラブ

21日 華道クラブ

美光教室

30日 定例会

令和4年8月

3日 盆供養(西禅院 井上賢照住職)

4日 茶道クラブ

5日 盆踊り会(特養合同)

7日 カラオケクラブ(9・14・21・23・28日)

9日 冷やしそうめん会

10日 書道クラブ

16日 映画鑑賞会

健康体操クラブ

18日 華道クラブ

23日 美光教室

25日 定例会・健康チェック

倶楽荘日誌

令和4年7月

6日 移動スーパ(毎週水曜日)

23日 イベントランチ

27日 倶楽荘連絡会議

31日 誕生日会

令和4年8月

3日 移動スーパ(毎週水曜日)

15日 イベントランチ

24日 倶楽荘連絡会議

31日 誕生日会

GHIKUSU日誌

令和4年7月

6日 移動スーパ(毎週水曜日)

7日 七夕会

23日 イベントランチ

27日 倶楽荘連絡会議

令和4年8月

3日 移動スーパ(毎週水曜日)

17日 おやつ作り

24日 倶楽荘連絡会議

27日 イベントランチ

30日 夏祭り

斯楽荘日誌

令和4年7月

4日 連絡会議

7日 七夕会

14日 Bユニットミーティング

21日 リーダーミーティング

25日 特別食(うなぎ)

28日 作楽荘連絡会議

令和4年8月

8日 連絡会議

22日 リーダーミーティング

25日 特別食(そうめん)

作楽荘連絡会議

ベルビューハイツ日誌

令和4年7月

7日 七夕会

職種別会議(主任ケアマネ)(堀内主任)

リモート会議

9日 ケアマネ研修会(堀内主任リモート)

研修

13日 業務打合せ会(羽田リモート会議)

17日 誕生日会(3F)

21日 職種別会議(保健師)(山崎・羽田リモート)

ト)

24日 誕生日会(2F)

25日 湯谷温泉フェスタ(30日)

28日 職種別会議(社会福祉士)(菅沼 於 市役所)

連絡会議

令和4年8月

5日 盆供養

9日 職種別会議(主任ケアマネ)(堀内主任)

リモート)

11日 ケアマネ研修会(堀内主任リモート)

研修

13日 迎え火

15日 送り火

21日 誕生日会(3F)

22日 湯谷温泉フェスタ(27日)

23日 職種別会議(社会福祉士)(菅沼 於 市役所)

連絡会議

25日 誕生日会(2F)

28日 誕生日会(2F)

DSC吉かわ日誌

令和4年7月

7日 15周年記念七夕デューエット大会

8日 虐待防止委員会

9日 防災委員会

14日 BCP委員会

16日 感染対策委員会

18日 季節の花週間(夏の花、23日)

20日 芸能慰問(金田ひよこ様)

23日 15周年記念流し素麺

ミーティング

内部研修(思い込みが招く不適切ケア)

虐待防止委員)

令和4年8月

8日 芸能慰問(金田ひよこ様)

12日 感染対策委員会

16日 虐待防止委員会

BCP委員会

18日 防災委員会

22日 季節の花週間(夏の花、27日)

15周年記念夏祭り

26日 習字教室(講師 佐藤先生)

27日 ミーティング

内部研修(自然災害に係るBCPの基本)主任)



麗楽荘日誌

令和4年7月

1日 参議院選挙不在者投票

4日 臨床実習(中部ビューティデザイナー)

ンタルカレッジ2名、6日)

7日 新城市介護認定審査会(居宅海野)

11日 寿司祭り

緊急通報訓練

12日 給食会議

15日 連絡会議・入所判定会議

28日 誕生日会食

令和4年8月

9日 給食会議

和光ハイム日誌

- 11日 盆供養(西禅院 井上賢照住職)
- 13日 迎え火
- 15日 送り火
- 19日 連絡会議・入所判定会議
- 26日 誕生日会食
- 29日 荘内花火会

令和4年7月

- 1日 和の会

参議院議員通常選挙不在者投票

- 7日 七夕会

流しそうめん

体操教室

- 13日 結力フェ

- 14日 パステルアート教室

- 21日 和光喫茶

令和4年8月

職員募集中

◆介護士・看護師・

ケアマネージャ

◆勤務地 豊橋・新城

◆正職員・パート

本部総務 担当 青山

☎(0532)48-5115

GHIYU日誌

- 1日 健康診断
- 4日 和の会
- 5日 健康診断
- 8日 健康診断
- 11日 盆供養(西禅院 井上賢照住職)
- 13日 新城納涼花火大会
- 15日 送り火

令和4年7月

- 7日 七夕会

- 8日 流しそうめん

- 20日 誕生日会

- 23日 イベントランチ

令和4年8月

- 17日 夏祭り

- 21日 花火大会

奇楽荘日誌

令和4年7月

- 2日 J笑門訪問販売(毎週土曜日)

- 7日 七夕会

- 21日 誕生日会

令和4年8月

- 6日 J笑門訪問販売(毎週土曜日)

- 8日 カキ氷で夏を涼もう

- 13日 迎え火

- 15日 送り火

- 18日 誕生日会

GHIYU日誌

令和4年7月

編集後記

夏から秋にかけて狂暴になると言われているスズメバチが、我が家の柿の木にいつの間にか巣を作っていました。幸いまだ小さな巣であったため蜂スプレーで蜂を巣から追い出し、枝から巣を叩き落とすと、中から蜂の幼虫とサナギが数匹現れました。私は小さい頃から蜂の子を食べていたので、何の抵抗もなく、自分の小指ほどの大きさの幼虫を油で炒って醤油をかけて食べました。

欧州では既に昆虫食が流通していて、日本でも無印良品でコオロギせんべいが販売されました。飽食の日本ですが、いずれ訪れる食糧危機に備え、「食品ロス」を減らす取り組みなど、私達が出来る事を持続していきたいと思っています。(Y・A)

作楽荘グループ・BVHグループ・施設概要・ブログ等を公開



作楽荘グループ・BVHグループ・施設概要・ブログ等を公開

UD FONT

見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

VEGETABLE OIL INK

環境にやさしい植物油インキを使用しています。

- 5日 訪問診療(宇利)
- 7日 七夕会
- 15日 訪問診療(吉祥)
- 21日 連絡会議
- 23日 ユニット会議(宇利)
- 24日 土用の丑
- 26日 俺ん家食堂
- 29日 防災訓練
- 29日 ドライブ
- 29日 ユニット会議(吉祥)
- 29日 雲母祭
- 29日 運営推進会議
- 令和4年8月
- 2日 訪問診療(宇利)
- 4日 訪問診療(吉祥)
- 19日 連絡会議
- 23日 フルーツポンチ作り
- 26日 身体拘束委員会会議
- 28日 俺ん家食堂